

経営理念：利用者の『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

3歳児クラスだより

みてみて、上手に出来た！

～毎日できることが増えていくこどもたち～

令和4年2月28日（火）

文責 西村 海樹

早いもので2月もあっという間に終わり、今年度も残り一カ月となりました。厳しい寒さが続くこの頃。子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり吐く息の白さを楽しんだり、小さい体で季節を感じながら過ごしています。園内は子どもたちの元気な声と笑い声に溢れ、不思議と寒さを忘れてしまいます。冬の遊びや楽しみを見つけながら、今月も元気に過ごしたいと思います。いつもの午睡後の時間に、「先生みてみて、上手に出来た！」と子どもたちの嬉しそうな声が聞こえ、見てみるととても上手にパジャマを端をそろえて畳む子どもたちの姿がありました。これまでは「手伝って」と私や年中さん・年長さんの力を借りて衣服をたたんでいたのに、と驚きと共に、日々成長しているんだなあとても嬉しくなる西村でした。これからできることが増え、何でも自分の力でできるようになる子どもたちが、たくさんの自信をつけてお友達と楽しい毎日が送れることを願っております。



できたよ！

先日のお弁当の日では、子どもたちと一緒に約二時間かけて園から弥五郎の里まで歩いていきました！坂があつたりと長い道のりではありましたが、遠くに見える弥五郎どんに期待を抱きながら、道中色々な歌を歌ったり冬ならではの植物に目を向けつつ、年長児と手をつないでケガもなく楽しく最後まで歩き切る姿がありました。到着後に「疲れた～？」ときくと、「疲れたけど楽しかった～！」「また来たいねえ」という子どもたちに、体力も徐々についてきているなと思いました。その後は楽しく遊具で高鬼をしたり、とても高い滑り台を何度も滑ったりと友達と元気いっぱい遊ぶ子どもたち♪とっても美味しそうなお弁当をパクパク食べ、園からバスに迎えに来てもらって帰りました。帰園後の午睡では、疲れたのかすぐに眠りにつく子どもたちを見て、本当に頑張ったなあ子どもたちの大きな成長を感じて感動してしまう西村でした。



た
の
し
い
ね
♪



◎お知らせ◎

- ・朝の会や係活動を 8 時 50 分には始めたいので、**8 時 30 分**までの登園をお願いします。
- ・3 月 1 日（水）は御弁当の日なので、準備をお願いします。

苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。
受付担当者 主幹保育教諭 吉留 亜季 解決責任者 園長 假屋 由美子
第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482 - 2927) 横峯 友理子 (099-474-1851) 山口 和美 (090-5473-5866)